

平成 20 年 10 月 28 日

各位

会社名 アンジェス MG 株式会社
代表者 代表取締役社長 山田 英
(コード番号 4563 東証マザーズ)
問い合わせ先 経営企画部長 林 毅俊
電話番号 03-5730-2480

GEN0101 のホルモン抵抗性前立腺がんに対する治療効果を確認

ー第 67 回 日本癌学会学術総会で動物試験結果を発表ー

当社子会社ジェノメディア株式会社(以下、ジェノメディア)と共同研究を行っている大阪大学大学院医学系研究科の金田安史教授の研究グループは、10 月 28 日、名古屋市で開催されている第 67 回 日本癌学会学術総会で、GEN0101 (HVJ-E)がホルモン抵抗性前立腺がんに対して治療効果を持つことを示す動物実験の結果を発表いたします。

この研究では、ヒトのホルモン抵抗性前立腺がん細胞をマウスへ移植したがん動物モデルに対して、GEN0101 を投与して治療を行うと前立腺がんが縮小すること、そして個体によってはがんそのものが消失することが明らかとなりました。また、GEN0101 がどのような作用機構で前立腺がんに対する治療効果を示すかについても解析が行われました。その結果、GEN0101 は、がん免疫を活性化する上に、前立腺がん細胞に対して直接作用して殺傷効果を示すことがわかりました。特に、前立腺がんの中でもホルモン抵抗性の前立腺がんに対しては、GEN0101 の作用がより強くなることを示す結果も示されました。

前立腺がんは、初期の段階ではホルモン療法による治療が有効ですが、治療開始から数年経過するとホルモン抵抗性の前立腺がんへと移行することが知られています。そのため、重症度の高いホルモン抵抗性前立腺がんに対しては、優れた治療薬の開発が切望されています。今回の大阪大学 金田教授の研究グループの発表は、現在進めている GEN0101 をホルモン抵抗性前立腺がんの治療薬として開発するという製品コンセプトを支持するもので、治療薬の開発を進める上で大変重要な知見です。このような、純国産で新しいコンセプトのがん治療薬を一日も早く患者さんに届けることが出来るよう、今後、早期の臨床試験入りを目指して前臨床試験を進めてまいります。

当社子会社のジェノメディア株式会社は、10 月 9 日付公表資料の通り、株式会社 TSD Japan(以下、TSD)との間で、GEN0101 の前立腺がん分野における医薬品開発に関するライセンス契約締結について基本合意致しました。今回の発表は、本提携の対象となるホルモン抵抗性前立腺がん

治療薬の開発を支持する内容で、この発表に対して、TSD の代表取締役社長の阪下喜治氏は次のようにコメントしています。

「TSD Japanとして、これから GEN0101 をホルモン抵抗性前立腺がんを対象に開発を進めていくわけですが、それに先駆けてホルモン抵抗性前立腺がんに対して、動物で明確な効果を見出したことは、大変心強い援護になると考えております。一般に免疫療法の薬物は、非特異的な効果しか見出せない場合が多く、このように臨床のターゲットである前立腺がん、しかもホルモン抵抗性の前立腺がんを対象にした有効性に関する動物実験データが発表されることは、臨床試験における有効性を見出せる確率が高くなったとも言えます。また作用機序として直接前立腺がんを殺傷する作用があることや、ホルモン抵抗性の前立腺がんにより強く効果があることなど、臨床試験における良好な結果を推察できるような結果が得られていることは、大変勇気付けられるものです。今後この結果を含めた GEN0101 の薬理作用をエビデンスとして、本薬が出来るだけ早く現実の前立腺がん治療のお役に立てるよう、TSD Japan全社をあげて誠心誠意努力してまいり所存でございます。」

また、ジェノメディアの代表取締役社長である中島俊洋氏は次のようにコメントしております。

「これまで共同研究先である、大阪大学の金田教授の研究グループからは、GEN0101 が結腸直腸がん、腎がんなどの治療に効果があることを示す動物実験データが示されておりましたが、今回の発表でそれらのがんに加えてホルモン抵抗性前立腺がんに対しても治療効果があることが明らかになったことは、プロジェクトを進める上で大きな進歩です。前立腺がんは今後高齢化が進むに従って、男性の主要ながんの一つになることが予測されていますが、ホルモン抵抗性前立腺がんに対しては、現在のところ国内では 1 つの抗がん剤しか承認されていない状況であり、新しい治療薬の開発が必要な状況です。今後、TSD と治療薬の開発に向け、着実にプロジェクトを進めていきたいと思っております。」

〈ご参考〉

－会社概要－

株式会社 TSD Japan

本社 : 大阪府大阪市淀川区西中島 1 丁目 15-2 大協シャトービル

代表取締役社長 : 阪下 喜治

設立 : 2005 年 7 月

資本金 : 734 百万円(2008 年 10 月現在)

従業員数 : 50 名(2008 年 9 月末現在)

売上高 : 174 百万円(2008 年 9 月期)

事業内容 : 1. 国内外のバイオベンチャーと国内製薬企業とのパートナーリングを支援する
バリューアップ型パートナーリング事業

2. 医薬品の臨床試験の受託事業<CRO事業>

大株主(持株比率): 大和SMBCキャピタル株式会社(35%)

ジェノメディア株式会社

本社 : 大阪府茨木市彩都あさぎ七丁目 7 番 15 号

代表取締役社長 : 中島 俊洋

設立 : 2002 年 7 月

資本金 : 348 百万円(2007 年 12 月末現在)

従業員数: 21 人(2007 年 12 月末現在)

売上高 : 75 百万円(2007 年 12 月期)

事業内容: 医薬品開発及び新規ベクター技術の開発

大株主(持株比率): アンジェス MG 株式会社(72%)

以上